



BE THE INSPIRATION

吹田西ロータリークラブ

国際ロータリー第2660地区

ウィークリー 2018-2019



■創立 1980.6.12

事務所／〒564-0051 吹田市豊津町9番40号 カリーノ江坂1階 TEL06-6338-0832 FAX06-6338-0020

URL <http://www.suita-west-rc.org>

例会場／新大阪江坂東急REIホテル 〒564-0051 吹田市豊津町9番6号 TEL06-6338-0109

例会日／毎月曜日 18:00～19:00 役員／会長：大藤辰弘 幹事：榎原一滋 会報委員長：水谷徳之

4つのテスト

- 真実かどうか ●みんなに公平か ●好意と友情を深めるか ●みんなのためになるかどうか

第1700回例会 平成30年7月2日

卓話

新年度の挨拶

大藤会長
由上副会長
井伊SAA

今週の歌

「奉仕の理想」

前回内容

会長挨拶

荻田会長

皆様、地震の被害はいかがだったでしょうか？お見舞いを申し上げます。

既にお知らせしましたが、かねてより療養中の仲辻パスト会長が6月18日に入院先でお亡くなりになりました。88歳でした。3月頃に仲辻会員の事務所にお電話した折に、自宅で静養中とお聞きし、後日、調子がよくなれたら、例会に顔を見せてくださいとお葉書を差し上げたきりとなりました。

また、中堀会員から6月30日をもって、退会したい旨の連絡が事務局にありました。昨日、中堀会員と電話でお話させていただきましたが、足が悪く、外出ができない由。慰留しましたが、退会のご意思は固いものでした。

本日は、本年度、最後の例会です。1700回となるはずでしたが、地震による休会で1699回です。清水音楽委員長が、地震にも負けず、最後は楽しく例会を盛り上げようと替歌など企画されていましたが、控えめに今日は「4つのテスト」にさせていただきました。最後の「心に残る言葉、箴言、格言」は、これにしようと思っていたのです。18日の例会が休会となったため、お披露目できませんでした。

地震がありましたが、ワールドカップで日本がセネガルと素晴らしい試合をしてくれました。人生、泣き笑い、いいことも悪いことも含め、日是好日、上を向いて下さい。

「ロータリーは楽しい、ロータリーは楽しい。」ご協力、ありがとうございました。

幹事報告

西村幹事

1. 本日例会終了後に新旧合同理事懇親会を3Fロビールームにて行いますので、宜しくお願いします。
2. 千里メイプルRCより20周年記念式典、高槻東RCより創立45周年記念式典のお礼状が届いております。
3. 第2660地区代表塩谷幹事より、当地区片山ガバナーの対談が掲載されている「神戸っ子」を会員の皆様にお配りするようにご連絡を頂いています。
4. 6月30日(土)に18時より第5回IM第2組ガバナー補佐OB懇親会がホテルグランピア大阪で開催されますので、宜しくお願いします。

出席報告

出席委員会 木田委員長

- 会 員 数 49名 出席会員数 44名
- 来 客 0名 本日の出席率 97.78%
- 6月4日の出席率(メーキャップ含む) 100%

次年度幹事報告

榎原次年度幹事

先週予定しておりました、次年度理事会を7月2日に開催いたしますので、理事、役員の方は例会終了後にお集まりください。

次年度社会奉仕委員会

紙谷次年度委員長

「社会を明るくする運動」

日時：平成30年7月6日(金) 午前7時45分～
大同生命ビル前

「クリーンエサカ」

日時：平成30年7月8日(日) 午前10時～
豊津西中学校グラウンド

ロータリー新年度

第1701回 例会予告 平成30年7月9日

卓話

ガバナー補佐訪問

RI第2660地区

松尾 浩 ガバナー補佐

古城 紀雄 ガバナー補佐エレクト

- 荻田会長 地震のお見舞い、6月20日で開業20周年を迎えました。1年間ありがとうございました。
- 西村幹事 1年間ご協力いただきありがとうございました。
- 橋本(徹)会員 本日最後の司会です。がんばります。
- 清水(大)会員 音楽委員長として1年間お世話になりました。ありがとうございました。あまり踊れなくてすみませんでした。
- 本田会員 荻田会長1年間お疲れ様でした。30日まで油断大敵。清水良寛記録委員長1年間ありがとうございました。
- 新井会員 紙谷さんありがとうございました。
- 鈴木会員 荻田会長、西村幹事及び理事役員の皆様、この一年間ご苦勞様でした。感謝
- 小川会員 荻田会長、西村幹事をはじめ理事の皆様お世話になりました。
- 家村会員 荻田会長、西村幹事をはじめ役員の皆様1年間本当にご苦勞様でした。
- 石崎会員 荻田会長、ロータリーは楽しい！お疲れ様でした。
- 青木会員 荻田会長、西村幹事をはじめ役員の皆様、1年間お疲れ様でした。
- 井伊会員 本年度最終例会です。荻田会長、西村幹事、理事役員の皆様ご苦勞様でした。
- 木田会員 荻田会長1年間お疲れ様でした。
- 紙谷会員 1年間ご協力ありがとうございました。プログラム委員会一同
- 阿部会員 会長、幹事、役員の皆様1年間ありがとうございました。
- 堀会員 荻田会長、西村幹事、大変お疲れ様でした。
- 山下会員 今年度最後です。ありがとうございました。
- 矢倉会員 荻田会長お疲れ様でした。
- 郷上会員 ご苦勞様でした。
- 坂口会員 1年間ニコニコにご協力ありがとうございました。

本日のニコニコ箱	70,000円
累計のニコニコ箱	1,680,500円
累計のニコニコB	45,000円
総計	1,725,500円

お誕生日のお祝い 7月

会 員	会員夫人
昭和30年7月6日 西村会員	1日 橋本(芳)会員夫人
昭和19年7月18日 石崎会員	12日 井伊会員夫人
昭和42年7月18日 水谷会員	17日 阿部会員夫人
昭和22年7月22日 小林会員	22日 本田会員夫人
昭和20年7月31日 家村会員	27日 尾家会員夫人
	28日 仁科会員夫人

一年間の総括

社会奉仕委員会

橋本(芳)理事

この一年間社会奉仕のメンバーとして井伊副委員長、郷上委員、色々とサポートして頂き、ありがとうございました。

そして、今年度の社会奉仕の活動としまして、計画以上のことはなかなかできませんでした。

・地域に貢献できる社会奉仕活動。

7月7日は社会を明るくする運動にてテッシュ配り。メンバー11名が参加でした。

そして我々が協賛しています、クリーン江坂が7月10日の開催。メンバー9名参加して頂きました。

9月22日迷惑駐車追放合同パトロールがあり、3名の参加でした。

4月10日迷惑駐車追放合同パトロールがあり、8名の参加でした。

大阪府無事故・無違反チャレンジコンテストで我々メンバー27名エントリーをしました。しかし、違反がありました。次年度こそ安全運転で頑張りましょう。

11月17日(金)は国際・社会奉仕担当の炉辺談話を手打うどん紅葉庵にて行いました。参加人数は19名。国際奉仕活動、社会奉仕活動、共通のテーマである地区補助金について話し合いました。

・献血活動の継続推進。

8月29日(火)にビケンテクノ本社にて開催しました。全体で67名の登録で、採血者は36名ありました。我々メンバーも8名参加、その内2名採血していただきました。

第二回目を3月22日(木)にビケンテクノ本社にて開催、天気が悪く、寒かった影響なのか全体の参加人数が少なかったのが残念です。

献血受付数34名採血数31名でした。我々メンバーは10名参加、採血者は2名でした。

次年度献血活動には高血圧、痛風などの薬類が緩和されているので採血できる人が増えるのをお待ちしております。

・毎月1日のクリーンデーの継続。

8月1日(火)吹田西RC担当。24名の参加。その内メンバーは11名参加。

9月1日(金)江坂企業協議会担当。メンバー10名参加。11月1日(水)吹田西RC担当。31名の参加。その内メンバーは17名参加。

12月1日(金)江坂企業協議会担当。メンバー9名参加。2月1日(木)吹田西RC担当。とても寒かったのでメンバーのみの9名参加。

3月1日(木)江坂企業協議会担当。メンバー8名参加。
5月1日(火)吹田西RC担当。12名の参加。その内メンバーは11名参加。

6月1日(金)江坂企業協議会担当。メンバー13名参加。

そして、毎月1日のクリーンデーではないですが、4月にウォーキングでクリーンデーを開催させていただきました。

4月4日(水)豊津二中、豊津第二小、江坂大池小の回りを散歩しながらのゴミ拾いを我々メンバーだけでしたが9名でさせて頂きました。参加メンバーは少なかったですが約1時間の道のりを全ての会員が最後まで付き合っていたいただきました。

朝の貴重な時間をありがとうございました。ただ、この目的としましては、その途中で出会った犬の散歩中の親子の方の言葉が表していました。犬の散歩中の道だけでもゴミを拾おうと。肩張らず、無理をせず、自然に奉仕が出来る方を増やせるような活動を今後も続けて行きたいと思いました。

・CLUB STORYカップ東日本大震災復興支援キッズサッカー大会への協賛。

昨年度から支援しています。今年度は最初に熊本震災復興支援も含めた開催を目指した事もあり、引き続き支援させていただきましたが、どうしてもお金ありきの支援になってしまいますので今後の支援は続けたいと思います。

サッカー大会は7月30日に履正社茨木グラウンドにて開催されました。吹田市内の学校の参加支援として豊津第二小学校の参加に協力しました。当日の関わりとして会長応援挨拶及び講評挨拶、ホームドクター、応援をさせて頂きました。

社会奉仕及び青少年奉仕との共同支援でした。

・熊本地震復興支援

大相撲熊本益城場所を11月1日(水)に行いました。

熊本中央RCとの共同プロジェクトです。

今回この事業は前年度に家村震災復興委員長の声掛けで熊本地震の復興に力添えをしようと言うことで立ち上げられ、前年度に熊本中央RCとの交流がなされて、この事業が決定しました。

地震損壊等の補修支援より、地震後における心のケアをしてほしいとの要望があり我々が毎年青少年奉仕事業でしている木瀬部屋力士と小学生との触れ合いの相撲部屋をこの熊本の震災のあった小学校にて開催する事業となりました。

事業予算としまして当初は熊本中央RCと吹田RCとの折半となっていたのですが、この事業を熊本中央RCの地区にて地震対策補助金として申請され、事業費での負担はなくなりました。ただ、我々メンバー(11名)は自己負担にてこの事業に参加していただき、感謝しています。特に木瀬部屋との段取り及び、博多

から先導していただきました紙谷会員には本当にありがとうございます。そして、九州出身の力士を集めていただき、そして番付表を手土産にお渡しできた事は仮設住宅住民の方々には本当に喜んでいただけたと思います。

復興の力添えに少しはなれた事業ではないかと思えます。

(参加人数 吹田西RCメンバー11名、熊本中央RCメンバー15名)

そして、5月26日に熊本中央RCの創立30周年式典に我々メンバー11名で参加しました。より一層熊本中央RCとの絆が強くなったと思います。

以上 この1年間の社会奉仕活動でした。ご協力ありがとうございました。

クラブ奉仕委員会

木下理事

報告に先立ち、この一年間クラブ奉仕活動にご尽力賜りました、各委員長、委員並びにの会員皆様に深くお礼申し上げます。有難うございました。

では先ず昨年4月、新年度を迎えるにあたり萩田会長の提案で、例会での食事の改善を行うためのアンケート調査を実施しました。結果は和食の希望が多く、続いて中華の要望もあり、「おかわり」のできるご飯の提供と和→洋→中華のローテーション方式に変更出来ました。

もう一点会長提案で、誕生祝いの品を熊本復興支援として熊本鶴屋百貨店より、これも事前アンケートを行わせて頂き、選択性で、会員ご本人と奥様分を提供させて頂くことが出来ました。

次に昨年9月1日に開催されました炉辺談話についてです。

各テーブルを各々入会年数3年、10年、10年以上の3グループに分け、それぞれ新入会員、中堅会員、ベテラン会員とし、新入会員の疑問・質問に答えていく討論会形式にて、開催致しました。「結論を出さないのが炉辺談話である。」とのご批判も出ましたが、新入会員は習う場、中堅会員は再認識の場であり改めてベテラン会員の認識の深さを感じた有意義なひと時でした。尚、同じようなセッションが近藤眞道ガバナー補佐の提案で、第2組IMロータリーデーでも行われました。

○クラブ奉仕担当委員長会議の再開

昨今行われてこなかった、各委員会の委員長にお集まり頂き、2度のクラブ奉仕担当委員長会議を開催させて頂きました。テーマを「各委員会の相互協力」とし、具体的な相互協力内容を発表頂き、クラブ奉仕の意義を再認識致しました。

<各委員会の報告内容>

①会員増強・会員選考委員会 鈴木パスト会長

会員増強をテーマに、会員各位の協力体制のもと、友人招待例会を昨年11月20日に開催して頂きました。お二人の会員のご尽力により4名のご友人の参加を賜りました。しかしながら今年度は、新入会員を迎えられませんでした。

- ②出席委員会 木田委員長はSAAと連携し、出席率の把握による100%出席のフォローをテーマに委員会運営を行って頂きました。

これにより例会における出席率の把握がスピーディに行えるようになり、100%を切りそうな会員においては個別に連絡して頂きました。

- ③SAA 坂口パスト会長は親睦活動委員会並びに出席委員会、副会長と連携し、例会の準備と維持を行って頂きました。

1. 例会参加人数の把握と席次

出席委員長と司会の副会長と相互チェックを行って頂きました。

2. ゲスト、メーキャップの案内

常に親睦活動委員に待機してもらい、席へのスムーズな案内が行えました。

3. 移動家族例会

当日まで人数が確定せず困難となりやすいのですが、密に連絡をとることで参加者に満足して頂ける席次を決定できました。

- ④親睦活動委員会 坂本委員長はSAAと協力し例会時受付の連携及び席次決定の連携を行って頂きました。毎例会時に受付との連携を密に行い、特にゲストの迎入れや席次決定などはメーキャップゲストも含めて、幹事とも相談し行って頂きました。

尚、親睦活動委員会の皆様には秋の奈良ホテル、クリスマス例会、春の宝塚ホテルでの移動家族例会を企画、設営頂きました。ご苦労様でした。

- ⑤音楽委員会 清水大吾委員長は親睦活動委員会とプログラム委員会と連携し、当日の歌をゲストへの事前案内と卓話テーマと曲のセレクトを行って頂きました。

今週の歌の年間予定表を作成し、両委員会へ配布。当日のゲストへも事前に案内し、卓話テーマに合わせて、選曲して頂きました。

- ⑥プログラム委員会 紙谷委員長は音楽委員会とクラブ会報・雑誌・広報委員会及び記録委員会と連携して頂きました。

卓話テーマと曲のセレクト並びに会報のデザイン計画を行って頂きました。

プログラム内容によっては音楽委員会と協議し「今週の歌」を選択するように検討し、また、毎週の卓話者に対して卓話原稿を800字以内の案内を行い、ゲストスピーカーに対しては連絡を密にとり、卓話原稿のお願いをして頂きました。

- ⑦クラブ会報・雑誌・広報委員会 高木委員長は記録委員会と連携して頂き、会報を通して会員のコミュ

ニケーションに寄与する事を目標に活動頂きました。記録委員会と連携することで会報の本来の意味である記録を主な目的とすることが出来ました。

- ⑧記録委員会 清水良寛委員長はクラブ会報・雑誌・広報委員会と連携して頂きました。

マイロータリーの登録率アップのための計画を立てて頂いておりましたが実現には至りませんでした。

- ⑨クラブ規定・ロータリー情報委員会 井伊パスト会長は記録委員会と連携して頂きました。

また、新しくロータリー用語集と定款の再編集と発行をして頂きました。

新人会員研修の記録活用を目的として、3月26日に新人会員レクチャーを開催しました。記録委員会と共に今後の新人会員研修に活用できるデータを保管し、次年度以降につなげることを実行して頂きました。

●総括

クラブ奉仕担当委員長会議は委員会相互の協力強化に非常に有効的であると考えられ、今年度のみならず、改めるべき点は改め、今後のクラブ奉仕活動に役立つ様にしっかりと申し送りを行い、今後の吹田西ロータリーのクラブ奉仕活動の発展に役立ていきたいと考えており、次年度に於いての開催も阿部次年度理事に引き継いで頂くようお願い致しました。

本年度は委員会相互の連携及び協力体制強化を行えたこと認識しております。

改 職業奉仕委員会

瀬川理事

9月2日に地区職業奉仕合同勉強会が行われました。こういった職業奉仕活動をすれば良いかというのをバズセッションの方式で意見を出し合いました。その中では職業奉仕フォーラム、職場見学会、などといった活動をするのが良いのではという意見が多かったのですがその総括としまして挙げられたのが、ロータリーの職業奉仕の本質は、メンバーの皆さんのそれぞれの天職を磨くことだというのがありました。

次に、炬辺談話が1月19日に職業奉仕・青少年奉仕合同で行われました。

職業奉仕委員会からのテーマは2つありました。

1) 職業奉仕事業では、職場体験や出前授業などの事業を主に行っていますが、こういった職場体験や学習が不足していると思われるのでしょうか。また、今後の事業に関する提案をお願いします。

メンバー同士の職場体験、職業交流という意見が出ました。メンバー同士の職場見学に関しましては可能などころがありましたら一度検討してみてもよいのではないかと思います。

2) 地区の職業奉仕合同勉強会の中で、ロータリーの職業奉仕の本質は、それぞれの天職を磨くことだというのがありました。それぞれの職場で天職を磨くには

どうしたら良いか、また心がけていることがありましたら挙げて下さい。

メンバーそれぞれがご自分の仕事を高めていかれるのが職業奉仕であるという結末になりました。

最後に、平成30年3月20日(火)13:45～吹田第六小学校におきまして米山奨学生のイザラナミさん講師による出前授業を開催してきました。

前半はニューヨークについてのお話を日本との共通点などを交えながら話をしていただき、後半ロボットについて、どんなロボットがあるといいですか。というテーマでグループ発表をしてもらい、最後はレゴブロックによる4足歩行ロボット作りをしました。時間の無い中でしたが、半数ほどのグループが完成していました。

職業奉仕はロータリー活動の根幹をなす部分と位置づけられています。今年はロータリーの職業奉仕とは何かという点について色々考える一年でした。至らない点多々ありましたが、そのあたりは次年度以降への引継ぎといたしまして、年間の総括とさせていただきます。ありがとうございました。

国際奉仕委員会

佐藤理事

国際奉仕委員会と国際奉仕プロジェクト委員会の両方の委員長と言うことですが、実際のところ、活動したのは、ナコンパノムへの代表団の派遣だけです。その事についてのみの報告となります。

7月24日の例会時に、就任挨拶をさせていただきました。その時には、前年度の事業である、スリランカへの浄水器設置に対する、お礼のメールが届いた事をご報告いたしました。これは、姉妹クラブであるコロンボセントラルRCと英国のアシュレイRCとの共同事業として実施されたものです。スリランカ南部の500家族のもとに、10,000リッターの水を供給できるようになった事への感謝のメールでした。

さて、タイへの代表団派遣については、今年度が始まる前から、せねばならない事がありました。それは、地区への補助金の申請です。昨年の4月の段階で、今年度の事業のための地区補助金を250,000円申請していました。昨年度まで、地区の国際奉仕委員長をされていた、(その時点では現役の委員長)木田会員の、完璧なご指導により、無事、補助金をいただく事が出来ました。

まず、訪問する日程を確定させました。2月23日の金曜日が贈呈のセレモニーの日なので、21日の11:00の便で出国し、22日は少し観光をして、翌日の本番を迎え、その翌日、24日の夜中に飛ぶ便で、25日早朝に関西空港に帰着する。そういった行程となりました。

内々で、行く事が出来そうな方々のご意向を確認して、早めの飛行機の座席確保を行いました。その時点で、今回の予定の代表団11名の名前が上がりました。

この間、現地の方との打ち合わせから、航空機チ

ケット、ホテルの手配まで、小林パスト会長が全てを仕切って下さいました。本当にありがとうございました。

ロータリーの経験も豊富で、仕事柄、海外での移動や滞在にも、大変慣れておられる、小林さんのご活躍がなければ、どうなっていたかと改めて思います。

出発までに準備する事は他にもありました。現地のセレモニーで、日本側を代表して、挨拶をする準備、と言うのもありました。あらかじめタイ語に訳しておく必要があるのも、前もって考えて、送る事が必要でした。2つの学校でのセレモニーと夜の懇親会での挨拶も含めて、4名の会員が挨拶する事になっていました。

また、以前の代表団では、学校を訪問する時に、お菓子やノートなど文房具を持って行って、子供たちにあげたところ、大層喜ばれた、今回はどうする？とも言われ、大変悩みました。前は数百だったけれど、今回は2校合わせて1,000人を超える生徒がいるという事で、持って行くのは無理だろう、という結論になりました。

そんなこんなで、2月も半ばとなり、旅支度でも始めようかというところで、グループホームに入っていた義父の調子が悪くなり、2月18日の日曜日の午後に危篤となってしまいました。渡航中ではもっと迷惑をかけるという思いから、すぐに、私の渡航を中止する事に決めました。本当に残念でしたが、結果的には、20日の早朝に亡くなり、出発した21日はお通夜でしたので、いずれにしても行けなかったと思います。

また、紙谷会員も、ご病気のため欠席されたとの事で、11名で行くはずが、9名に減ってしまい、行かれた皆さんには、ご迷惑をお掛けしました。

ということで、現地に行っていないので、代表団での感想はありませんが、木下会員の豊富な写真と、西村幹事の詳細かつ的確なご説明により、楽しそうな雰囲気伝わってきました。

来年度、大藤会長のもとでも、クリーンウォータープロジェクトを実施し、代表団を派遣する事が決まっています。私も今回の穴を埋めるべく、タイに行きたいと思っています。皆さんの中でも、もし、日程的に許されるなら、是非、一緒にご参加いただきたいと思います。

青少年奉仕委員会

近藤理事

2017-2018年度の青少年奉仕委員から活動の報告を致します。

1. 米山奨学生イザラ・ナディア ミサコ ザレハさん(ナミさん)への奨学金給付。
2. 社会奉仕委員と合同で、昨年7月に東北震災復興支援でサッカーの「関西・東北友好クラブストーリーカップ」の後援と、11月には熊本震災復興支援で熊本中央ロータリークラブと共同事業で木瀬部屋



の力士を益城中央小学校にとテクノ仮設団地に訪問。

被災地で不自由な生活をしている生徒達や、慰問先の皆さんの元気な声を聴いていると、こちらが元気をもらい、訪問して良かったと感じました。

3. 今年2月には、歴代の青少年奉仕委員が続けている活動で木瀬部屋の力士を千里第三小学校に派遣し「大相撲千三場所」を開催。

千里第三小学校の5～6年生約310名と教職員も含め、思い出に残る楽しい時間を過ごせ、何より3月で定年退職を迎えられる下村校長先生には、教師生活最後に教え子達と良い思い出が出来た事に、私もとても幸せを感じました。

4. 今年3月に職業奉仕委員と合同で、米山奨学生のナミさんとご主人の八木さんを講師に、吹田第六小学校の5年生39人に出前授業として「大阪大学留学生との異文化交流と英語の出前授業」を実施。

ナミさんの生活していたニューヨークの話とレゴを使って4足歩行のロボットを作りました。ニューヨークの話に興味を持ったり、グループで作ったロボットで競争したり「ワイワイ」と楽しんでいる生徒を見ていると実施して良かったかなと感じました。

年初計画で実施出来なかった2項目は、警察や役所の協力をもとに小学生に対し交通安全や防犯教室の開催と、府立支援学校の生徒達に対する奉仕活動です。

本日、活動報告が出来るのも、会長やクラブの皆さんのお力添えが有り大変感謝し、青少年奉仕の活動報告を終わらせていただきます。

ティ等の家族の集いを行う

- ・たくさんあるロータリーソングを数多く歌いたい。
- ・100%出席の継続
- ・ニコニコの積極参加
- ・ポリオ撲滅への積極参加
- ・米山奨学生の積極的受け入れ
- ・財団寄付一人当たり160ドル
- ・クリーンデイの積極参加
- ・会員増強（女性会員の拡大等）
- ・ナコンパノム及びスリランカとの更なる交流
- ・広報誌の紙面縮小
- ・木瀬部屋力士の方々の小学校等場所の継続
- ・出前授業

一年間の総括

荻田会長

1年間、吹田西ロータリークラブの会長をさせていただきありがとうございました。

まさしく皆様に支えられての1年間でした。特にパスト会長の皆様方が暖かい目で見守って下さいました。

会長挨拶をさせていただく、この前の席に立つと会員の皆様のお顔がよく見えます。

今日はこの方が来てくださっている、元気そうだな、ありがたいなどと感じます。

今日、仲社会員のいらっしゃらないのは寂しい限りです。中堀会員に、本日の例会にお越しいただけるか尋ねましたが、足の調子が悪くて無理とのことでした。

「明るく、軽く、真剣に」とスローガンをかけ、楽しめるロータリーにできればと思っていました。「それでは上を向いてください」というと素直に向いてくださる。この素直さが、皆様の素晴らしさなのだなと感心いたしておりました。皆様が協力して下さる、それだけで冥利に尽きるものです。

年度が始まる前にいくつかの目標を掲げました。達成されていないものもあります。

ロータリーの寄付はニコニコを基盤と申し上げました。予算は150万円という金額を掲げましたが、これが達成できたことは望外の喜びです。

会員増強、2名純増をかけたましたが、2名減となりました。しかし、増強委員長の鈴木パスト会長が入会予定者を連れてきてくださるとの嬉しい知らせも届いております。

ご尽力、感謝いたします。

西村幹事、坂口SAA、橋本副会長、各理事、各委員会の皆様、ありがとうございました。お礼を申し上げ、私の総括といたします。

次年度活動報告

大藤会長エレクト

2018-2019年度RIバリー・ラシン氏は会長テーマとして「インスピレーションになろう」を掲げました。

第2660地区ガバナーエレクト山本氏は、地区テーマを設けずに、それぞれのクラブで目標を掲げて下さいとの事ですので、テーマを決めさせていただきました。

「メーキャップのためのメーキャップではなく、例会を楽しみましょう。」

当クラブは、前後4週間という長いメーキャップ期間がありますが、例会を休むためのメーキャップではなく、皆様と例会で様々な奉仕活動を議論して楽しみたいと考えていますので、お願いいたします。

具体的には、

- ・例会のプログラムは会員の興味を持つような構成
- ・荻田会長が進められた、和やかさと厳粛さを併せ持つ例会を踏襲いたします。
- ・移動例会は年齢に制限されない移動例会とする
- ・移動例会を1回、家族例会を1回とする
- ・会員およびご家族が気軽に参加できる、焼肉パー